

4 / 29 西条中心市街地に3つのフェスティバルが集合 産業文化フェスティバル、健康ふれ愛フェスティバル、福祉フェスティバル

市道古川玉津橋線、西条商店街周辺で、産業・文化をテーマとしたイベントが開催されました。鮮魚、農産品などの販売や有名レストランのシェフによる地元の食材を使った料理の試食、フリーマーケット、西条の郷土芸能の一つである獅子舞や神楽の披露、消防自動車・パトカーなどの試乗など、大人から子どもまで楽しめるイベントで終日賑わいました。

企業ブースを回るスタンプラリーや、木工・ガラス細工・手すき和紙・そば打ちなどの体験教室では親子連れの参加が多く、親子のふれあいに一役買ったイベントとなりました。

総合福祉センターでは、「健康ふれ愛フェスティバル」と「福祉フェスティバル」も同時開催され、各会場は小さなお祭りムードとなっていました。



福祉フェスティバル▲▼



▲▼健康ふれ愛フェスティバル



産業文化フェスティバル



4 / 29・30 春季市民芸術文化祭

第35回春季市民芸術文化祭（西条地域）が総合文化会館で開催されました。美術部門では、生花をはじめとして約270点の力作を展示公開、芸能部門では日舞をはじめとして約400名の出演者が日ごろの鍛錬の技を発表し、来館された方々には、芸術文化の薫りに魅了された2日間となりました。



4 / 24 愛媛マンダリンパイレーツ選手が市内で交流

4月28～30日の3日間、市内で四国アイランドリーグ公式戦を開催するにあたり、4月24日に愛媛マンダリンパイレーツのキャプテン・林選手ほか23名が市役所を訪問し、今シーズンの健闘を誓いました。

訪問後、選手たちは市内の小・中学校5校で児童や生徒と交流しました。神戸小学校では子どもたちが「夢を追いかける人たちに学ぼう」をテーマに、ふれあいゲームなどを通して、チャレンジ精神の大切さを学びました。

公式戦では、熱心なファンの声援を受けながら、今秋のドラフトでプロ野球入りをめざす若者たちによる熱戦が展開されました。8月にも西条市で試合が予定されています。夢を追いかけて必死になって白球を追いかける選手たちを応援に、球場へ行ってみませんか。

